

経営改善目標の達成に向けた取組状況

1 法人の概要（令和2年9月14日現在）

法人名	(公財) かながわトラストみどり財団				
設立年月日	昭和60年6月1日	代表者名	理事長 川本 守彦		
所在地	横浜市西区岡野2-12-20	電話番号	045-412-2525		
基本財産等	332,000,000 円	県出資額	300,000,000 円	県出資率	90.4 %

2 法人運営における現状の課題

長期債券（20年債、30年債）を購入し、基本財産の運用益増加のための工夫を行っているが、低金利により厳しい状況であり、自主財源確保に課題がある。そのため、新規会員の獲得に努めるほかに、会員等に緑地保全への支援会費及び寄附金への協力を、より一層積極的に呼び掛けている。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種イベントの中止や縮小により、会員サービスの低下や県民参加の森林づくり参加者が減少しているため、新たにインターネットを活用したライブ配信を導入し、情報発信の強化に努めている。

緑の募金収入は、街頭募金が減少しているため、引き続き企業、学校等への協力要請を行っている。

3 経営改善目標の達成に向けた取組実績等

* 項目ごとに、下段の（ ）内に目標を、上段に実績を記載してください。

【県民サービスの向上】

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	元年度自己評価	
1	ホームページアクセス	件数/月	14,851 (14,600)	14,787 (14,700)	15,390 (14,700)	(15,000)	(15,000)	A	
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）				
	SNSやホームページで即時的な情報発信に努めたところ、目標のアクセス件数を上回る成果を上げたため、A評価とした。								
	備考								

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	元年度自己評価	
2	トラスト会員新規会員数（普通会员）	人	722 (500)	605 (500)	514 (500)	(500)	(500)	A	
	(トラスト緑地保全支援会員)	人	118 (200)	150 (210)	130 (120)	(120)	(120)		
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）				
	広報拡大に努めたところ、普通会员、トラスト緑地支援会員ともに目標数を上回る成果を上げたため、A評価とした。								
備考									

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	元年度自己評価
3	保存契約緑地拡大面積	㎡	935 (500)	519 (500)	816 (500)	(500)	(500)	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）			今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）				
	久田緑地の保存契約面積が目標を上回って拡大したため、A評価とした。							
	備考							

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	元年度自己評価
4	森林づくりボランティア参加者数	人	10,191 (10,500)	10,120 (10,500)	9,171 (10,500)	(10,500)	(10,500)	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）			今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）				
	台風15号、19号など、例年より多かった悪天候により大小さまざまな規模の活動が中止となった。悪天候という止むを得ない事情が原因であるため、A評価とした。			学校や企業等の活動回数の増加に向けて調整に努める。				
	備考							

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	元年度自己評価
5	森林インストラクター養成者数（延べ） （1期 [2年間] 35名）	人	497 (496)	497 (496)	530 (531)	(531)	(566)	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）			今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）				
	森林づくり活動及び森林体験学習の指導者を養成するため第16期の森林インストラクター（2年目）の養成講座を実施した。当初35名で開講したが、養成者の都合による辞退であったため、A評価とした。			養成者決定前に面接を行うので、転勤の有無等をよく確認するなど、途中辞退者が無いよう配慮していく。				
	備考							

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	元年度自己評価
6	みどりの実践団体数 （財団事業に参加する団体数）	団体数	140 (210)	180 (220)	223 (190)	(200)	(210)	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）			今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）				
	緑の募金及び財団主催イベント（新規事業含む）の周知に努めたところ、目標数を上回る参加を得たため、A評価とした。							
	備考							

【収支健全化に向けた経営改善】

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	元年度自己評価
1	会費収入	千円	17,356 (18,000)	16,995 (18,100)	17,010 (17,600)	(17,800)	(18,000)	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	台風15号、19号の影響で大規模なイベントの中止及び小網代の森緑地が4箇月閉鎖され、会員募集ができず会員数拡大に大きな影響があり、これがなければ十分目標を達成できたため、A評価とした。				令和2年4月にトラスト緑地保全会員の募集を開始した葛葉緑地の広報や、会費納入の利便性を高めるため口座引落の広報に努めていく。また、会員サービスの向上を強化するため、新規優待施設の確保や、自然観察会等のイベントの質の向上に努めていく。			
	備考							

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	元年度自己評価
2	寄附金収入（緑の募金を除く）	千円	9,820 (3,200)	3,348 (3,300)	26,672 (3,800)	(3,900)	(4,000)	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	遺言等による大口寄付があり目標を大きく上回ったため、A評価とした。							
	備考							
個人 268件 団体 11件								

No.	項目	単位	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	元年度自己評価
3	緑の募金収入	千円	20,680 (25,000)	20,816 (25,000)	21,200 (21,100)	(21,400)	(21,700)	A
	自己評価（目標未達の場合はその理由）				今後の取組方針（目標未達の場合は必ず記載）			
	募金協力周知の強化等により目標を上回ったため、A評価とした。							
	備考							

4 取組実績等についての総括（法人）

かながわのナショナル・トラスト運動や県土緑化運動を一層推進するため、普及啓発活動を通じてネットワークの拡大を図りながら、寄附金・募金や会員の獲得による資金調達の強化に取り組んできた。新規会員数は、近年、目標数値の500人を超えているが、今年度は会費収入が目標額を下回ったため、広報の拡大や退会者を減らすための情報発信を引き続き展開していく。また、自主財源の拡大を図るため、財団事業や法人運営への寄附の増強及び企業等からの事業受託の継続に努めた。

なお、緑の募金収入は、引き続き、街頭募金、企業募金・学校募金の拡大に努める。

5 取組実績等についての総括（所管課）

ホームページやイベント等での呼びかけを通じた新規会員の獲得等の努力をした結果、経営改善目標について目標を達成しており、経営改善について成果が出ていると認められる。

目標に到達しなかった「森林づくりボランティア参加者数」及び「会費収入」については、ボランティア活動などの機会提供イベントや多数の会員獲得が見込める大型イベントが台風15号など悪天候に見舞われたものであり、やむを得ないものであった。

所管課として、財団の活動を支援するとともに、事業の円滑な実施及びさらなる経営改善に向けて協力を行っていきたい。